



大谷中だより

自ら学ぶ 認め合う 大きな夢をもつ

夢のある
生き生きとした学校



令和7年5月 2号

〒337-0014 さいたま市見沼区大谷1634-2
TEL 048-685-6982
さわやか相談室(直通) 048-685-8272
ホームページ <https://oya-j.saitama-city.ed.jp>

生き生きとした学校生活のスタート

校長 加藤 良夫

令和7年度がスタートして、1ヵ月ほどが過ぎました。新入生も中学校生活に慣れ、授業の様子を見に行くと、声をかけてくる生徒も多くいます。また、進級した2、3年生も同様に声をかけてくる生徒が多く、それぞれの生徒が新しい環境にも慣れてきたのではないかと感じています。

過日実施しました学校公開及び保護者会、スマホ安全教室、部活動保護者会に沢山の保護者の皆様の参加、また長い時間おつきあいいただき、ありがとうございました。保護者会においては、1年間の活動方針や昨年度からの変更点、3年生においては、修学旅行の説明等もさせていただきました。

また、保護者の皆様には、生徒の様子、教職員の姿を見ていただきました。お子様の様子はいかがだったでしょうか。昨年度よりも成長した様子、家庭で見せる様子とは違う面も見られたのではないのでしょうか。是非、お子様の良い点、頑張った点をたくさん褒めていただければと思います。

さて、令和7年度が本格的にスタートして、様々な行事や活動が始まりました。始業式の式辞において、学校目標「自ら学ぶ 認め合う 大きな夢をもつ」から、大きな夢や目標、なりたい自分をもつことが、自ら学ぶきっかけとなり、仲間と切磋琢磨することは、様々な経験や知識を得る機会にもなること。そのためには、ルールを守ること、相手を認め、受け入れることによる心の余裕も必要なことを話しました。また、3月の修了式で、学年代表の生徒が、各学年の成果と課題を話したことに触れて、良いところは、継続し、課題については、みんなで克服出来ると感じたこと。素直なところが皆さんのよいところ。先生方の言葉をしっかりと受け止めてくれる人が多いこと。また、自分の考えをしっかりと述べ、相手の意見にも耳を傾ける力もあることを話しました。

この1ヵ月、2、3年生は、昨年度のことを生かし、先輩としての自覚と責任をもつようになった生徒が多くなったと感じています。新入生歓迎オリエンテーションでは、温かく新入生を迎えられるように準備してきました。また、部活動見学や仮入部にも自分たちの部活動をアピールし、明るく声をかけ、新入生を誘っていました。体育の授業では、2年生が1年生にスーパーキレイを教える姿も見られました。一人ひとりが新たな気持ちで、今年度を過ごしていると感じました。そして、大谷中学校の生徒、先生が気持ちよく生活し、1年後「大谷中学校に通ってよかった」と堂々と言えるようになることを願っています。

今月は、大きな学校行事が複数あります。これらの活動を通して、生徒の懸命に取り組む姿、その中での葛藤を乗り越える姿、互いに助け合い、認め合う姿が見られることを期待しています。

すでに、ゴールデン・ウィーク期間となりました。新年度を緊張した気持ちで、過ごしたお子さんもいるかと思います。この期間は、緊張をほぐす期間として、また普段できないことに挑戦する、趣味等の時間に使う等、心身ともにフル充電する期間としてお過ごしください。そして、生徒が生き生きとした姿で学校生活が送れるように、引き続き、保護者、地域の皆様のご理解、ご協力を賜り、教育活動に邁進してまいりますので、よろしくお願いいたします。